



今年も元気一杯夏の遊びを沢山楽しんだ子ども達。友達と一緒に色々な遊びを考えて経験していく中で、想像力、思考力も豊かになり、それぞれが自分らしさを上手く表現出来るようになりました。まだまだ暑い日は続きそうですが、過ごしやすくなる秋を心待ちにしながら暑さに負けず様々な遊びを通して元気に乗り越えていきたいです。

また、運動会に向けて本格的な練習も始まってきます。皆で力を合わせて頑張っていくと共に、楽しく取り組んでいけるよう保育を行ってきたいと思います。

🍍...🍍...🍍...🍍...🍍...🍍...🍍...🍍...🍍...🍍... ピカピカ気持ちいいね

ある日、トイレに行った子ども達をテラスで待っていると、なかなか戻って来ないのでトイレの中に様子を見に行きました。すると、何人かで水道の周りを拭いてくれているではありませんか！！いつも保育士がやっている様子を見ていたようで、自分達でもきれいにしていこうと行動する姿に感動しました。トイレから出る際には、もちろんスリッパも並べてくれています。また、ごみを見つけて拾ってくれたり、絵本など反対に入っている物を直してくれたり、汚れを拭いてくれたりする子どもも増えてきました。毎週金曜日には自分のロッカーを片付けるようにしていて、自分で考えながらきれいにしています。何でも「自分が一番」だった思いから、「友達」を意識するようになり、「皆の為に」とどんどん世界も広がってきているようです。自分の事を後回しにしても、皆が気持ちよくなるよう行動してくれる子ども達の姿に成長を感じました。誰かに言われたからやるのではなく、自分で気付いて考え、手伝ってくれる子ども達。そんな、子ども達の思いやりの気持ちをこれからも大切にしていきたいです。

🐛...🐛...🐛...🐛...🐛...🐛...なぜなぜ? どうして? 🐛...🐛...🐛...🐛...🐛...🐛...

子ども達のお気に入りのブロックの中に、磁石が付いていて組み立てて遊ぶものがあります。遊んでいる中でテーブルの脚にも付く事に気付いた子ども達は大喜び。シルバー色に付くと考えたようですがそうとは限らず「なんで」と不思議そうにしながらどこに付くのかと実験が始まりました。椅子、ロッカー、水道、最後にホワイトボードに付く事を発見。全部付けて満足そうでした。「なんで付くの？」と聞かれ「磁石」の説明はしてみましたが、子ども達にはまだ難しいようで、その後も「なぜ?なぜ?どうして?」と実験は続きました。

砂場で泥遊びを楽しんでいく中で、最初は水を流して満足していたゆりぐみさん。そこで水路を作って水を流してみる事を提案してみました。水の流れについて話をするとすぐに理解し作り始めていきました。いつの間にか水路を作る子と、水を運んで流す子に分かれて楽しんでいて、山を作ったり、1カ所に水を溜めたり変化させて遊ぶ姿も！！そして遊んでいるうちに溜まった水が泡だらけになっている事に気づき「なんでだろう」と考え始めた子ども達。「砂が水を吸い込んでいるからじゃない?！」と男の子が言うと他の子も納得したようで、再び夢中になって遊び始めていました♪

